

平成20年調査結果の概要

1 医療施設調査

(1) 施設数

ア 病院

平成20年10月1日現在の本県の病院数は468施設である。

施設数について全国及び九州各県と比較すると、人口10万対施設数は、全国の6.9施設に対し、本県は9.3施設となっており、全国では第15位、九州では第7位である。

また、病院の種類では、一般病院が407施設で全病院の87.0%を占めており、精神科病院は61施設となっている。

療養病床を有する病院は233施設と、前年より3施設減少しており、全病院の49.8%となっている。

イ 一般診療所

平成20年10月1日現在の本県の一般診療所数は4,448施設である。

施設数について全国及び九州各県と比較すると、人口10万対施設数は全国の77.6施設に対し、本県は88.0施設であり、全国で第11位、九州では長崎県に次いで第2位となっている。

ウ 歯科診療所

平成20年10月1日現在の本県の歯科診療所数は2,981施設である。

施設数について全国及び九州各県と比較すると、人口10万対施設数は全国の53.1施設に対し、本県は59.0施設となっており、九州で第1位、全国では東京都(82.0施設)、大阪府(61.5施設)に次いで第3位である。

(2) 病床数

ア 病院

平成20年10月1日現在の本県における病院の病床数は87,634床で、前年に比べ521床減少した。

人口10万対の病床数について全国及び九州各県と比較すると、全国の1,260.4床に対し、本県は1,734.0床となっており、全国で第11位、九州では第7位である。

療養病床等については、22,318床であり、前年に比べて86床減少しており、全病床の25.5%となっている。

イ 一般診療所

平成20年10月1日現在の本県における一般診療所の病床数は10,618床で、前年に比べ252床減少した。

人口10万対の病床数について、全国及び九州各県と比較すると、全国の114.8床に対し、本県は210.1床となっており、全国で第12位、九州では第7位である。

1 医療施設調査

(1) 1日平均在院・外来患者数

平成20年の病院における1日平均在院患者数は75,190人で、前年の75,912人に722人、0.95%減少し、1日平均外来患者数は58,962人で、前年の60,405人に比べ、1,443人、2.39%減少している。

(2) 1日平均新入院・退院患者数

平成20年の病院における1日平均新入院患者数は1,798人で、前年の1,794人に比べ4人、0.22%増加している。

1日平均退院患者数は1,814人で、前年の1,795人に比べ19人、1.06%増加している。

(3) 病床利用率

平成20年の病院における病床利用率は85.7%で、前年の86.1%に比べ0.4ポイント減少している。

(4) 平均在院日数

平成20年の病院における平均在院日数は42.3日で、前年と同じである。